



笑顔で伸びやかに夢に向かって

大好きです！ 砥用小

～学びの姿と元気を地域へ発信！～

R6, 9, 2(月)



生き生き わくわく

美里町立砥用小学校学校だより

## 2学期始業式、今日から2学期が始まります！

2学期は、



友だちとともに  
Challenge(チャレンジ)

台風10号の接近により、8月29日(木)と30日(金)が休校となり、本日、9月2日(月)からのスタートとなりました。各家庭において、台風の被害状況は、どうだったでしょうか。幸いにも、学校施設に被害はありませんでした。本日、各担任が、子ども達に、台風の被害により、ランドセルが傷んだり、教科書類が濡れたり、また、学習道具が使えなくなったりしていないか確認をしています。もし、学習に影響が出るような被害がありましたら、担任まで連絡をしてください。

2学期の合言葉は、「友だちとともに Challenge(チャレンジ)」です。「もし、上手くいかなかったらどうしよう…」や、「あ～あ、上手くいかなかったな。失敗した。自分は、だめだ。自分にはできない」ではなく、「もし、期待したような結果が出なかったら、この方法では上手くいかないという、新しい知識を身に付けることができる。違う方法を考えよう」というような※1ポジティブシンキングで、「生き生き わくわく」、友だちと力を合わせて学習や各活動に積極的に取り組んでいってほしいと思います。

※1「ポジティブシンキング」とは？

何かにつけて、「どうせ失敗するさ、私はだめなんだ」などと悪い方向に考えが向くこと、物事を否定的に捉える考え方ではなく、肯定的に物事を捉えて次の行動に活かしていけるように考えること。ポジティブシンキングを身に付けていないと、「深く落ち込む」「悩みすぎる」など、ネガティブな感情に引きずられ、その状況から学ぶことなく時間を過ごしてしまう。※2「正しいポジティブシンキング」とは、ネガティブな状況を受け入れて分析し、次の行動にどう活かすかを考えること。単に、「どうにかなるさ」「なんとかなるだろう」と楽観的に考えることではない。

※2「正しいポジティブシンキング」を身に付けるためには？

- ①違う方向から物事を見る～時間が「もう10分間しかない」ではなく「まだ10分間ある」と考え、この10分間の活用を考える。
- ②まずは、自分が相手に対して、何ができるのか(情けは人のためならず)を考える～相手が何かしてくれるのを待っていると、思い通りにいかずにイライラしたり不満を感じたりするなど、ネガティブな感情を抱くことになる。相手の行動をコントロールすることはできないが、自分の行動はコントロールすることができる。
- ③ポジティブな言動を心掛ける～「できない」「無理」「溜息をつく」など、ネガティブな言動は、自分の思考や行動を制限してしまう原因になる。
- ④意識的に良いところを見つけ感謝する～肯定的な見方ができるようになる訓練。認知や思考の仕方の転換。
- ⑤他人と自分を比べない～「I am OK! You are OK!(私も、あなたも、大事な存在)」

### 9月19日(木)授業参観, 教育講演会！

教育講演会では、防災士の方を講師としてお招きして、「親子で学ぶ防災」をテーマに行います。

2024,8,29(木)の熊日朝刊に「家庭防災『何もせず』46%」と題した記事がありました。保険会社が行った調査で、家庭の防災対策の実施状況(複数回答)では、「特に何もしていない」が46%と最も多く、次いで「地震や津波に備えている」が33%、「台風に備えている」は24%でした。(自分も、今回の台風10号対策のために、あわてて養生テープやガラス飛散防止テープ、水、カップ麺などを買いに行きました。)また、この1年で防災の学習機会があったかどうかに対し45%が「なかった」と回答しています。防災について親子で学ぶ良い機会になります。たくさんの保護者の方々の参加をお願いします。